

## 力強いコク・飲みごたえと飲み飽きないうまさを両立し、ブランド史上最高のうまさへ進化 「本麒麟」をリニューアル！

キリンビール株式会社（社長 堀口英樹）は、「本麒麟」（350ml 缶、500ml 缶）の味覚、パッケージともにリニューアルし、2024年12月製造品から順次切り替えます。

2023年10月の酒税改正で新ジャンル（発泡酒②）が増税となり、同カテゴリーは縮小傾向にあるものの、引き続きビール類市場において4割弱の販売規模<sup>※1</sup>となっており、多くのお客様からご愛飲いただいています。また、近年の物価高騰によるお客様の節約志向から、手ごろな値段で買やすく、気軽に飲めて、親しみやすいイメージとされるエコノミーカテゴリー<sup>※2</sup>へのニーズは今後も根強いと予測されます。

※1 インタージェ SRI+ ビール類市場 2023年10月～2024年9月 累計推計販売規模(容量) 5業態計(SM、CVS、HC、DRUG、酒量販店)

※2 低価格帯である発泡酒・新ジャンル（発泡酒②）の総称

「本麒麟」は、ビール類に期待される“力強いコクと飲みごたえ”と“引き締まった後味”に加え、“気軽に飲めて、親しみやすい”といった価値もあり、多くのお客様から支持いただいています。今回のリニューアルでは力強いコク・飲みごたえと飲み飽きないうまさを両立し、2024年2月のリニューアル時の味覚評価<sup>※3</sup>を上回る味わいを実現しました。パッケージは金の色味を明るくすることで、「本麒麟」らしい品質感を感じながらも、より手に取りやすいデザインに進化しました。

※3 事前調査による

「本麒麟」は「すべてのビール類好きの毎日をうれしくする。」ことを目指すブランドです。「造り手の思いが込められたうまさ」であることをお客様に体感いただき、幸せな時間を提供することで、ビール類市場のさらなる活性化を目指します。

### ●中味について

- 原料配合や仕込み、発酵工程を適正化することで、アルコール由来の雑味・飲みにくさを軽減しました。
- 大麦を増量することで大麦由来の飲みごたえや、「本麒麟」が大切にしている力強いコクを担保しました。

### ●パッケージについて

- 聖獣麒麟・帯の金の色味を明るくすることで、「本麒麟」らしい品質感を維持しながらも、より手に取りやすいイメージを強化しました。



キリングループは、自然と人を見つめるものづくりで、「食と健康」の新たなよろこびを広げ、こころ豊かな社会の実現に貢献します。

### 記

- |            |  |
|------------|--|
| 1. 商品名     | 「本麒麟（ほんきりん）」   |
| 2. 発売地域    | 全国   |
| 3. 発売日     | 2024年12月製造品より順次切り替え  |
| 4. 容量・容器   | 350ml 缶、500ml 缶  |
| 5. 価格      | オープン価格   |
| 6. アルコール分  | 6%   |
| 7. 純アルコール量 | 350ml 缶：16.8g、500ml 缶：24g  |
| 8. 酒税法上の区分 | 発泡酒②   |
| 9. 製造工場    | キリンビール北海道千歳工場、仙台工場、取手工場、横浜工場、名古屋工場、滋賀工場、神戸工場、岡山工場、福岡工場（全9工場）（予定） |

以上

### （お客様お問い合わせ先）

キリンホールディングス株式会社 キリンビールお客様相談室（フリーダイヤル）0120-111-560

企業情報 Web サイト <https://www.kirinholdings.com/> 商品・サービス情報 Web サイト <https://www.kirin.co.jp/>